



令和元年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【中央地区】

令和2年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 宇宙教室実行委員会	第5回中央地区子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室	中央地区には、我が国が誇る宇宙科学研究機関JAXAや、プラネタリウムを有する相模原市立博物館等の教育施設があります。子お恵まれた学習環境を生かし、地域の子もたちを中心に宇宙科学の素晴らしさをじかに触れることにより、夢と希望のある情操教育を育む必要性を強く思い、過去4年間地域活性化を図って参りました。JAXAを通して学ぶ宇宙は奥が深く、私たちが宇宙文化を創造し誇りをつなぎ未来の子もたちに大きな夢や限りない挑戦の心を養うには、まだまだこの活動は充分ではありません。この地域活性化事業を長期にわたって継続し実施していくことが、地域発展の一端を担うものと確信しています。	過去4年間実施した「子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室」の成果を得て、更なる学術・文化の中央地区としての地域活性化をはかり、「街づくり」に貢献する。 今回は「天体観測・小惑星探査技術のすごさ・新たな友人着陸探査時代を迎える月」をテーマに置き、新たに見えてきた宇宙の姿を学ぶ。JAXAのそれぞれ専門分野で活躍されている先生方から、直にご講義をいただくと共に天体望遠鏡づくりも行う。研修会では、国立天文台と秩父の化石と地球観測センターを見学。自分で作った天体望遠鏡で実際の天体観測も行い、学びと実践体験学習を行う。	第1回:9月7日 「開講式」、「天体観測の今と昔、そしてこれから」&「天体望遠鏡を作ってみよう！」 第2回:11月3日~4日 研修会「『国立天文台』と『秩父の化石と星空観察』&『地球観測センター』見学」 第3回:12月14日 「小惑星から見えてきたもの…宇宙の姿」JAXA吉川先生 第4回:2月1日 「身近になった月」JAXA大竹先生 「相模原の月と星空を観てみよう！」 第5回:3月7日 「閉講式」&「JAXA見学」&「プラネタリウム映画鑑賞」 その他:公民館子どもまつり、公民館まつり、ふるさとまつりで宇宙教室のPR活動	R1.6.18	1,216,280	600,000	600,000
2 もみの木コンサート実行委員会	第18回もみの木コンサート	急激な市街化とマンション建設等で、自治会加入率も低迷し、共助、支え合いといった地域社会の連携意識の低下が懸念されている。次世代の担い手である子ども・青少年と地域住民とのつながりの弱さや、地域での育成も課題となっている。そのような中、幅広い世代の人が「心がふれあい、共に語らう」場を創り連携意識を高揚していくこと、また愛着や誇りが持てる地域の知恵を結集し、課題解決の手法や地域力を高めていく。	1.音楽活動を通して、中央地区の幼稚園、小・中・高校及び、地域住民の連携・絆を深める。 2.音楽文化の芽を育てるとともに、子どもたちを育成し、次世代の担い手を作り出していく。 3.当日・準備を含め、各団体間の連携を強化しながら、地域活動の理解者・担い手を広げていく。 4.幅広い世代の出演者・参加者が、ともに「心がふれあい、共に語らう」感動体験を共有する。 5.運営面や財政の課題に対し、各団体の知恵を結集し、課題解決の手法や地域力を高めていく。	1.12月21日(土)に富士見小学校体育館を会場として、中央地区の全小学校・中学校・高校の児童・生徒、シニアさらに幼稚園等の団体による合唱・器楽合奏を行い、幅広い世代の人々が交流する。 2.特別参加団体を設定し、地域の活動団体のPRの場とすると同時に、音楽文化の向上を図る。 3.準備段階でも、活動団体の交流・連携の場を設定していく。(中・高の吹奏楽部の連携など)	R1.7.23	540,000	265,000	265,000
3 ちゅうおうくらしねっと	中央地区情報PortalSiteプロジェクト	中央地区には、市役所をはじめ様々な行政機関、公共機関、施設等があり、各機関が、それぞれのWebサイト、広報誌などで、イベント案内、議事録などをばらばらに告知している。これらバラバラに告知されている情報を、まとめて、住民の皆様目に触れやすくするために、平成29年度に「ちゅうおうくらしねっと」をスタートさせました。本格的に情報発信をスタートした昨年は、諸団体からの記事掲載依頼が増加し、サイトへのアクセス件数は10万件を突破(1月)、現在、20万件を超えました。3年目の今年度は、掲載する情報の質と量の両面で、一層充実させます。さらに、来年度からの自主運営の為、スポンサー広告を掲載、掲載料を回収し、サイト運営費用に充当するシステムづくりを行います。	点在する中央地区の情報を一元化する為に構築した「ちゅうおうくらしねっと」を有効に活用し、中央地区の情報発信を推進し、地域主導での情報共有を行います。中央地区のイベント、セミナーなどの予定・実施報告、各種協議会の活動報告(議事録など)をタイムリーに「ちゅうおうくらしねっと」に継続して掲載します。この情報発信を通じて中央地区の活性化を推進します。さらに、今年度は、中央地区の公園、神社、行事、施設案内など、中央地区に住む皆様の生活を豊かにする情報を充実させます。	「ちゅうおうくらしねっと」での地域の活性化推進の為、3年目は以下の活動を行います。 中央地区の諸団体が主催するイベント、セミナー、会議等の開催案内と実施報告、中央地区の住民の皆様豊かな生活に役立つ周辺地区の季節のイベント(祭りなど)のタイムリーな掲載を継続します。 天候不順による行事開催予定の変更などの情報をタイムリーに、的確に掲載します。 読者の皆様2年間のアクセス動向分析に基づき、読者のニーズに応える記事の掲載を推進します。 諸団体への告知活動、また、中央地区の住民の皆様への一層の周知度の向上を推進します。 地域の公園、神社、行事(祭)、施設案内(博物館・JAXAなど)の情報を掲載し、充実させます。	R1.9.18	550,000	510,000	510,000

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
相模原市自治会連 合会中央区連絡会	中央区振り込め詐欺対 策事業 9地区合同事業	高齢者をねらった振り込め詐欺被害が全国的な課題となる中、中央区内でも被害が多発している。平成30年度には、相模原市自治会連合会中央区連絡会として、振り込め詐欺防止ステッカーによる高齢者向けの詐欺対策事業を実施したところだが、令和元年も被害件数は増加しており、危機的な状況にある。最近、警察官や銀行、市役所の職員等に成りすまして、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る被害も多発していることから、地域の防犯意識の高揚や犯罪を寄せ付けない住環境の創出が求められる。	被害の中心となっている高齢者に向けた啓発だけでなく、詐欺被害防止という目線で周り的高齢者を気にかける地域づくりのため、防犯啓発プレートを作成・掲出し、周知・啓発する。	・防犯啓発プレートの作成 サイズ:縦30cm×横23cm(角)、厚み0.5mm 材質:PVC(白)、PETコート 数量:4,000枚 ・防犯啓発プレートの掲出 自治会員宅など、地区内の見やすい場所に掲出する(掲出場所は各地区の判断によるが、電柱への掲出は決して行わない)。	R2.1.27	1,778,000	1,778,000	1,778,000
						2,306,280	1,375,000	1,375,000

9地区合同事業以外の合計額